

みなみちた
読者ニュース

二〇〇五年
四月一〇日
第一九一号

日本共産党南知多町委員会
連絡先 町会議員 渡辺和男
(63)0306

困りごとのご相談は
渡辺和男(63)0306
木村清美(62)1220

住民サービスひき下げと負担増のオンパレード

第4次町行政改革大綱

森下町長は、美浜町との合併が大差で否決されたあと、記者会見で「行革がやりやすくなる」「ツケが回りますよ」と、常識では考えられない発言をしています。

第4次南知多町行政改革大綱は、昨年八月町行政改革推進委員会に諮問、九月末に答申を得て一〇月三日に、平成一六年度から二〇年度までの五年間の計画としています。

主な内容は、住民サービスの切り下げと住民負担を増やす計画となっています。改めて紹介します。

一、行財政運営の簡素効率化

(1) 事務事業の整理合理化 〓 篠島・日間賀島支所の廃止 〓 一七年度よりサービスセンターに移行する。【四月から実施済み】

(2) 民間委託等の推進 〓 公共施設管理の民間委託 〓 一八年度より実施する

(3) 補助金の整理合理化 〓 町補助金の見直し 〓 一六年度を基準にして一七〜二〇年度まで毎年5%削減(総計二〇%削減)

(4) 受益と負担の適正化
公共事業等(一般土木事業)の受益者負担 〓 一九年度より実施
ゴミ処理の有料化・減量化を図る 〓 一八年度より実施

公共料金(使用料・手数料・占用料)の適正化 〓 一八年度より実施

(5) 自主財源の確保
町有財産の有効利用と処分 〓 一六年度より開始
町税等の収納率向上 〓 一六年度より夜間・休日徴収の実施 〓 一八年度より納税証明書の添付義務化

入湯税の施設等の見直し 〓 一八年度より見直し後の施設等に課税

新税の導入 〓 新町税の導入を研究する

(6) 公共施設等の適正配置

保育所の統廃合 〓 一七年度より山海を内海保育所へ、豊浦をかるも保育所へ統廃合【四月より実施済み】

小中学校の統廃合と有効活用 〓 一六年度に基

本計画策定 〓 一八年度より実施

二、推進計画(町民との協働による行政運営)

(1) 住民協働の推進 〓 パブリックコメント制度の一八年度試験導入

(2) 男女共同参画の推進 〓 一七年度推進計画の作成 〓 一八年度推進計画の実践

(3) 町民、民間事業者、公共団体、行政の役割分担の推進

NPOとの協働 〓 EM活性液の製造及び河川投入を一七年度よりNPOに委託

職員の意識改革とボランティアとの協働 〓 ボランティアの研修と把握 〓 一八年度より実践

自主防災組織の設立支援と育成、組織の研修
三、推進計画(行政体制の整備と基盤の強化)

(1) 組織・機構の活性化と再編成 〓 庁内組織の再編成 〓 随時検討する

(2) 定員管理の適正化 〓 職員定数の適正管理(20人削減) 〓 一六〜二〇年度退職予定者29人、採用予定9人

(3) 職員の資質向上と能力開発 〓 研修制度の充実

(4) 広域行政の推進 〓 広域行政の推進を図る 〓 美浜町との合併協議をすすめる【合併否決】

議会改革に関する申し入れ

渡辺和男議員は、4月8日、内田浩議長に議会改革に関する申し入れを行いました。要旨を紹介します。

南知多町議会は、定数一二名とした議会として、住民の付託に応えうる議会運営を構築する責任がある。

記

1. 2常任委員会(各6名)とする

総務常任委員会と建設経済常任委員会を1つにし、総務・建設委員会に、
文教厚生常任委員会

2. 議員の議会等への出席日数が少ないという批判に応えるためにも、議会・常任委員会の審議には十分な審議時間を保障すること。

3. 常任委員会は、本会議と同じく公開とする。

4. 報酬について
委員長加算一万円は廃止する
町行政委員会の委員報酬は、議会当て職であり、支給しないこととする。

